

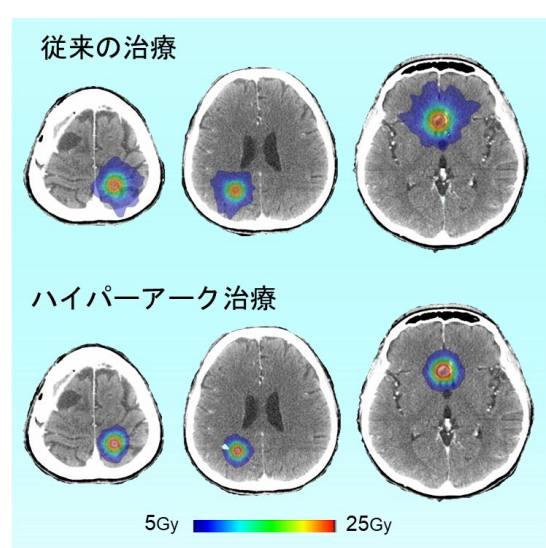
患者に対する負担が少なく、高い治療成績が期待できる 転移性脳腫瘍に対する新しい放射線治療技法「ハイパーアーク治療」を開始

Point 1. 最新鋭の放射線治療機器



最新装置によって、1mm以内の位置精度で治療を提供することが可能です。また、現存する中で最も細やかなマルチリーフコリメータを有し、小さな腫瘍に対してもピンポイントで照射できます。

Point 2. 病巣部をピンポイントで狙い撃ち



腫瘍に対して350以上もの方向から最適な放射線強度を自動で導き出すことができます。

従来の治療法よりも腫瘍に局限した照射が可能となり、正常な脳への線量を低減することができます。

Point 3. 身体に負担が少なく外来通院が可能



治療の際はオーダーメイドマスクを装着するだけです。

シミュレーションCTを撮影した後も日常生活に制限はなく、体に負担が少ない治療です。外来通院も可能となります。

Point 4. 自動化により治療時間はわずか約20分



体の位置を補正するためのCT撮影や、さまざまな角度からのピンポイント照射を自動で行うことができます。

約20分という短い時間で治療を完遂できます。